

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2021年5月14日）

■第1版 第1刷（2019年1月15日発行）の修正・更新箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第1章3					
59	4～5行目	1) 頸動脈怒張 ●頸動脈の怒張は、血管の膨脹により頸動脈が通常よりも拡張してしまうことで起こる	1) 頸静脈怒張 ●頸静脈の怒張は、血管の膨脹により頸静脈が通常よりも拡張してしまうことで起こる		21/05/14
59	7行目	右の内頸動脈の拡張を確認することで行う。	右の内頸静脈の拡張を確認することで行う。		21/05/14
59	図12タイトル	頸動脈怒張	頸静脈怒張		21/05/14
第2章2					
112	図3, 右の表3行目	・頸動脈圧上昇	・頸静脈圧上昇		21/05/14
115	表3		※1参照		21/05/14
129	下から6行目	内頸動脈怒張を認めた。	内頸静脈怒張を認めた。		21/05/14
索引					
217	項目「け」、2行目	頸動脈怒張……59, 115	頸静脈怒張……59, 115		21/05/14

図表

※1 修正部分を赤丸で示しました（「動」を「静」に訂正）。

表3 視診

評価内容	目的	方法
チアノーゼの有無	末梢の灌流状態の確認	皮膚や粘膜が暗紫色に見えることをチアノーゼとよぶ。 観察部位は口唇や爪床の色が暗紫色になっていないか確認する（貧血の場合は眼瞼結膜が蒼白になる）
頸静脈怒張の有無	うっ血（右心不全）の有無	45°ギャッチアップにて評価 →正常時：怒張消失，静脈圧上昇：頸静脈怒張
起座呼吸の有無	左心不全の有無	臥位で生じ，座位で改善すれば起座呼吸と判断する。左心不全で生じる
皮膚の状態	栄養状態を確認	パラフィン皮膚*になっていないか，皮膚表面を確認

* パラフィン皮膚：タンパク質・脂肪の低下によって皮膚がパラフィン様になり，表面にテカリが出現する状態。